

26チャンネルUSBリレーX-RL26 説明書

1. クイックスタート

1. 付属ACアダプターを基板のDC端子に接続し、コンセントに差します
2. USBケーブルでPCと接続すると、PCにUSBシリアルデバイスとして認識されます。
3. ターミナルソフト(例:Tera Term)で該当するシリアルポートを開きます。
4. ターミナルソフトからテキスト形式でコマンドを送信することでリレーON/OFFが確認できます。
A1 ... リレーA ON
A0 ... リレーA OFF
同様にリレーB～Zまで、B1/B0 ... Z1/Z0 で操作可能です。

2. 製品概要

26個のリレーを搭載し、USB接続でシリアル通信により各リレーをON/OFF制御できます。テキスト形式の制御コマンドで、動作確認やプログラムからの操作がシンプルに行えます。

3. 注意事項・安全

- 付属ACアダプターをご使用ください。
- 本製品の使用にあたって発生したいかなる損害についても、当店は一切の責任を負いかねます。
- 感電や火災に留意し、本番使用前に十分な検証を行ってください。

4. 付属品

- USBケーブル
- ACアダプター

5. シリアル通信

- シリアル通信の設定:

ボーレート: 任意, データ長: 8bit, パリティビット: なし, ストップビット: 1

- リレー オン/オフ:

認識されたシリアルポートにテキスト形式で「アルファベット1文字+数字0か1」で構成されたコマンドを送信します。

A1 ...リレーAをオンにする

A0 ...リレーAをオフにする

同様に、リレーB～Zは、

「**B1**」/「**B0**」, 「**C1**」/「**C0**」, ..., 「**Z1**」/「**Z0**」でオン／オフを制御可能です。

- ステータス表示:

? を送信で、「製品名 / バージョン / UID / リレー制御電圧」を返答します。

- エラー表示:

本製品は制御用電源の電圧を監視しており、ACアダプター未接続や停電などで制御用電源が失われた場合には「ERROR: Power supply not detected.」というエラーメッセージを返します。ACアダプターからの電源が回復次第、通常動作に復帰します。

6. 各種プログラムからの操作例

<https://github.com/xyz-product/USB-RELAY-X-RL26>

をご参考ください。



7. お問い合わせ (各種ご質問・大量購入・カスタムなど)



xyz.product.store@gmail.com